

政治経済学 マクロ・ヒストリー

丸川知雄(社会科学研究所)

第1回・2019年9月27日

「歴史観」とは何か？

- 歴史観とは、歴史をマクロ的に眺めてその中に法則性を見いだすもの。
- 高校で学ぶ「日本史」「世界史」から歴史観は抽象されるものであるのか？
- 実は高校で学ぶ「日本史」「世界史」のなかにも歴史観が潜んでいる。

博物館に現れた歴史観

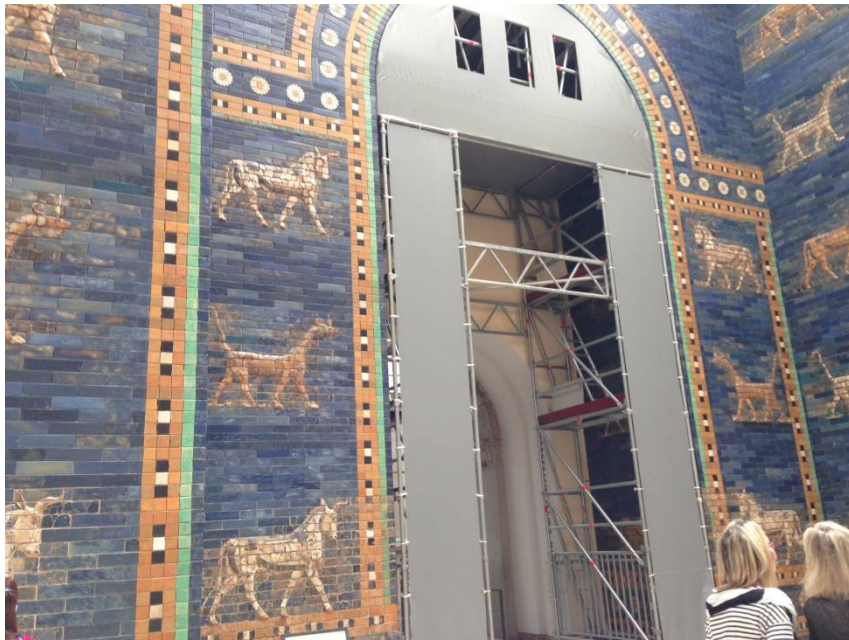
- 東京国立博物館 本館には縄文・弥生・古墳・飛鳥・奈良・平安・鎌倉・室町・安土桃山・江戸、と美術品が配置されている。東洋館には中国、朝鮮半島、東南アジア、西域、インド、エジプトのものが展示されている。
- つまり「日本史」と「東洋史」に区分されている。
- 「自国史」を一つの系統として並べる歴史観は中国や韓国も共通している。

The British Museum

先史時代のブリテン島、石器時代、先史時代のヨーロッパ、ローマ時代のブリテン島、中世美術、古代アナトリア、古代シリア、南アラビア、ミイラ、エジプトとアフリカ、コプト美術、マヤ文明・・・



ベルリンの新博物館、ペルガモン博物館



- 新博物館では古代エジプト、古代アナトリア（シュリーマンの発掘）、西ヨーロッパの人類学、ローマ帝国、石器時代
- ペルガモン博物館ではバビロンの門の見事な再現がある。

文化遺産はどここの国のもの？



- エジプト政府がベルリン新博物館にあるネフェルティティ像の返還を要求している。
- それは現在の国民国家の領域の過去はその国民国家の歴史である、という歴史観を反映している。

シラバス

- ヘーゲルの歴史哲学
- マルクスの唯物史観
- 唯物史観の展開：従属理論や世界システム論；
リオリエント、大分岐；ロストウの経済発展の段
階論；近代経済学の収斂論
- フクヤマの「歴史の終わり」など政治理念による
歴史の展開；制度と発展
- 自然環境・地理と歴史
- 複数の社会の相互作用

授業日程

- 9月27日(金)
- 10月4日(金)、11日(金)、18日(金)、25日(金)
- 11月1日(金)、8日(金)、29日(金)
- 12月6日(金)、13日(金)、20日(金)、24日(火)、27日(金)
- 1月10日(金)

本講義の目的と受講生にお願いしたいこと

- 目的: 受験のために覚えた世界史・日本史の知識を再活性化し、政治・経済の問題を考えるうえでの基礎として確立する。
- お願い: 「古典」を1冊読み、レポートを提出すること。「古典」のリストは後日配布する。レポート提出日は1月6日(月)
- ユニークなレポートを期待している。コピー&ペーストは厳禁。
- 期末に試験を行う。持ち込み不可。
- 授業中の質問: OK
- 授業後の質問: どんな内容であれ、お断りします。
- 私と話したければメール(marukawa@iss.u-tokyo.ac.jp)を下さい。